

2023  
vol.62  
no. 6

# 写真測量とリモートセンシング

小特集 「PLATEAU (プラトー)」

## 目次

〈巻頭言〉写真測量と災害対応	大木章一	255
〈カメラアイ〉宇宙用ハイパースペクトルセンサの現状と期待される利活用分野	遠藤貴宏, 雑賀崇志, 立川哲史	256
〈小特集〉「PLATEAU (プラトー)」		258
〈技術報告〉堤防点検における3Dビューワを用いた評価手法の提案	崎山賢人, 宝藤勝彦, 藤崎 忍	277
〈海外とびある記〉第44回アジアリモートセンシング会議 (ACRS2023) に参加して	木邨直人	284
〈海外とびある記〉第44回アジアリモートセンシング会議 (ACRS2023) に参加して	齋藤一葉	287
〈活動報告〉令和5年度秋季学術講演会 報告	中川雅史	291
〈活動報告〉第44回アジアリモートセンシング会議 (ACRS) 報告	長 幸平	311
〈活動報告〉『ACRS2023 JSPRS Award』受賞者報告	須崎純一	314
〈活動報告〉北海道支部活動報告・北信越支部活動報告・関西支部活動報告		316
〈文献抄録〉3D Point Cloud Analysis: Traditional, Deep Learning, and Explainable Machine Learning Methods	蘇 妹	322
〈文献抄録〉The contribution of wildfire to PM2.5 trends in the USA	大吉 慶	323
〈2023年号 (Vol. 62) 年間総目次〉		325
〈会のうごき〉		327
〈投稿要領・執筆要領・原稿送付状〉		328

表紙説明：超解像とは、解像度の低い画像では不鮮明な細部の情報を復元する技術のことで、テレビや映像の世界で発展している。表紙の背景画像は、Sentinel-2のトゥルーカラー合成画像であり、その中の円で囲まれた画像は、Sentinel-2画像から深層学習により生成した超解像画像である。深層学習を用いた超解像は、学習に基づいて細部を復元する方法のため、復元された情報が必ずしも現実と一致するとは限らないことに留意する必要があるが、概して自然な画像を生成することが可能である。今後、この技術分野の発展によって、農業や環境等の様々な分野への応用が期待される。

表紙背景画像：Sentinel-2 衛星画像 (10m 解像度)

クレジット：Contains modified Copernicus Sentinel data [2021]  
processed by Sentinel Hub

表紙円内の画像：超解像画像 (2.5m 解像度)

©2023 アジア航測株式会社

### 編集委員

委員長	織田和夫	(アジア航測(株))
委員	石塚直樹	(農業・食品産業技術総合研究機構)
	上村治睦	(リモート・センシング技術センター)
	木寺幸司	(日本測量協会)
	窪田 諭	(関西大学)
	高橋元気	(国際航業(株))
	高橋陪夫	(宇宙航空研究開発機構)
	近津博文	(東京電機大学)
	沼田洋一	(アジア航測(株))
	藤野千和子	(日本写真測量学会)
	布施孝志	(東京大学)
	政春尋志	(元 東洋大学)
	南 秀和	(国土地理院)
	吉野邦彦	(東京大学)
	李 勇鶴	((株)パスコ)
	力丸 厚	(長岡技術科学大学)

本学会のホームページを開設いたしておりますのでご覧下さい。

<http://www.jsprs.jp>

E-mail: [office-jsprs@jsprs.jp](mailto:office-jsprs@jsprs.jp)